

保存版

令和2年8月3日

保護者の皆様

足立区立東栗原小学校

校長 伊地知 広竹

自然災害に対する児童の安全対策について

保護者の皆様には、平素より本校の教育にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、長い梅雨が続いていますが、その後は大雨や台風の季節となります。様々な気象の影響や自然災害に対し、学校では児童の安全を第一に考え対応いたします。特に、児童が登下校する時間帯においては、十分ご注意ください、下記のように、本校の「自然災害時の児童の安全対策」について、ご確認ください。

記

1 休校となる場合

* 午前6時の時点で、東京都23区東部に、「特別警報」(『大雨』『強風』『大雪』『暴風雪』等)または「警報」(『暴風』『暴風雪』)が発令されている場合は、休校となります。

(休校となる場合、区内小・中学校全校が一斉になります。)

* 「大雨警報」や「強風注意報」等の注意報の場合は、休校となりません。

2 登下校について

(1) 登校について

上記の「休校となる場合」に該当しない時は、通常通り登校となります。ただし、台風の接近により、登校時間帯に風や雨の状況が激しくなったときは、ご家庭の判断により、風雨が収まって安全が確認されてから登校させてください。その際の遅刻・欠席については、遅刻・欠席扱いとはいたしません。

(2) 下校について

① 台風接近に伴い、暴風雨域圏に入る可能性のある場合

→ 学校判断で下校を早める場合があります。一斉集団下校を行います。(学校メール配信システムで連絡)

* 下校時刻が変わっても帰宅できるよう(家の中に入れる、預かっただけの家を決めておく等)、各ご家庭で児童との約束事を決めておいてください。困難な場合は、事前に連絡帳でお知らせください。保護者の迎えがあるまで、学校でお預かりします。

* 台風等の状況によっては「ひがくりYYクラブ」や放課後学習教室、学童保育室は中止になることもあります。(感染予防のため、「ひがくりYYクラブ」や放課後学習教室は、8月3日現在、まだ再開しておりません。)

② 暴風雨域圏に入っている場合

→ 風雨がおさまる頃を見計らい、安全に留意して下校をさせます。

状況を見ながらの対応となりますので、下校時刻が遅くなる場合があります。状況によっては、一斉集団下校を行います。(学校メール配信システムで連絡)

* 休校時や緊急時は、学校メール配信システムでお知らせするようにしますが、場合によっては、それも難しいことも想定されます。学校からの情報が届かなかった場合は、足立区ホームページ、または、テレビ、ラジオ、気象庁ホームページ等で警報の状況を確認し、各ご家庭で登校のご判断をしていただきますようお願いいたします。

* 恐れ入りますが、学校には緊急の連絡等が入る場合もありますので、学校への問い合わせはできる限りご遠慮ください。

<問い合わせ先>

副校長 流尾 武清

電話 3883-4215